

# 令和5年度学校評価アンケート(教職員)

【回答】 ①:よくできなかった ②:あまりできなかった ③:できた ④:よくできた

大項目	小項目	アンケート項目	%				
			1	2	3	4	計
学校経営	学力の充実・わかりやすい授業	1 基礎学力の定着に向けて分かりやすい授業の実践に努めた	0.0	13.7	67.4	18.9	100
		2 新教育課程の内容を理解し、授業や教材・学習内容等の研究・実践を行う事ができた	1.1	16.8	65.3	16.8	100
		3 生徒の進路実現に向けた学習指導ができた	1.1	16.8	52.6	29.5	100
	ICTを活用した教育の研究・実践	4 タブレットを有効に活用した授業ができた	15.8	44.2	25.3	14.7	100
		5 ICT機器を用いた授業や教材の研究に取り組むことができた	8.4	34.7	40.0	16.8	100
	時代の流れに即した学校改革	6 国の18歳成人制度開始に伴い、3年生を中心に、成人として必要な知識や責任、モラル等の習得・涵養に留意した指導ができた	6.3	33.3	40.6	19.8	100
		7 新学習指導要領の内容を理解し、これに沿った授業や評価を行う事ができた	0.0	28.0	55.9	16.1	100
		8 時代や価値観の変化に伴い、校則等について研究を行う事ができた	7.3	42.7	40.6	9.4	100
		9 ICT機器を使いこなして効率よく業務(事務的作業)を行うことができた	2.1	30.9	48.5	18.6	100
	進路指導の徹底	10 本校の特性を生かした専門性や技能の習得をめざした授業実践ができた	0.0	24.2	58.9	16.8	100
		11 企業見学や外部講師による講演など積極的に行い、キャリア教育の充実に努めることができた	17.0	28.7	31.9	22.3	100
学力向上	・指導力の向上	12 わかりやすい授業を行うために、日頃から教材研究や研修会を企画する等、教師としての資質向上に向けて努力することができた	3.2	26.3	52.6	17.9	100
		13 生徒の個性や特性に応じた授業を行う事ができた	0.0	23.2	55.8	21.1	100
		14 ICT機器を利用した授業によって生徒の理解度・習熟度を高めることができた	8.4	41.1	44.2	6.3	100
	・基礎学力の定着	15 基礎学力の定着に向けて粘り強い指導を実践することができた	2.1	22.1	62.1	13.7	100
		16 生徒が家庭学習の習慣を身に付けるための指導や教材研究を行うことができた	11.6	50.5	31.6	6.3	100
		17 必要に応じて個別の学習指導や添削を行う事ができた	1.1	26.3	49.5	23.2	100
		生徒指導	・基本的な生活習慣の確立	18 生徒に対して率先して挨拶を行う事ができた	0.0	4.1	43.3
19 生徒の個性や特性を尊重しながら、社会や学校のルールを遵守できる生徒の育成・指導を行う事ができた	4.1			8.2	61.9	25.8	100
・命を尊び、心身共に健康な人材の育成	20 交通ルールの遵守、交通モラルについて生徒に理解させる指導ができた		4.1	23.7	50.5	21.6	100
	21 生徒の人権に配慮しながら、生徒が内面に抱えている悩みに気づき、相談や適切な助言ができた		2.1	21.9	61.5	14.6	100
	22 いじめや自殺を未然に防止する為の体制づくりや教育活動に積極的に参加することができた		3.2	32.6	45.3	18.9	100
・自主的に行動できる意欲ある生徒の育成	23 地域や他者への奉仕の心を育む教育実践ができた		2.1	34.4	51.0	12.5	100
	24 校内の美化に積極的に取組み、施設・設備を大切に扱う心を育てる指導ができた	3.1	11.5	58.3	27.1	100	
進路指導	・進路に関する意識の向上	25 LHRや総合的な学習の時間を活用して生徒の進路意識の向上を図る指導ができた	4.5	20.2	49.4	25.8	100
	・進路情報の提供	26 進路指導部、学年、教員間で進路に関する情報共有が十分行われ、生徒が必要とする情報を提供することができた	2.2	22.8	55.4	19.6	100
	・進路相談の充実と環境整備	27 生徒・保護者・教職員からの進路に関する相談に対して十分に対応することができた	2.1	26.0	49.0	22.9	100
特別活動	・学校行事の充実	28 生徒の良き思い出となるような行事を企画・実施することができた	1.1	27.7	48.9	22.3	100
	・クラブ活動の充実	29 感染拡大予防に留意しながら部活動指導を行うことができた	7.0	14.0	48.8	30.2	100
		30 充実した部活動を行う事ができた	5.8	18.6	47.7	27.9	100
		31 部活動のみならず、学業や学校生活との両立を意図する指導を行うことができた	2.2	25.8	47.2	24.7	100
	・生徒会活動の充実	32 生徒会として各種ボランティア活動に積極的に参加する事ができた	17.0	35.2	40.9	6.8	100
		33 各生徒委員会が活発に活動することができた	17.8	33.3	41.1	7.8	100
安全健康管理	・健康教育の推進	34 生徒が、心身のバランスを保ち、健康で衛生的な生活習慣を身につけるような指導を行う事ができた	2.1	17.5	63.9	16.5	100
	・教育環境の整備	35 学校の環境美化に積極的に取り組むことができた	0.0	17.5	55.7	26.8	100
		36 生徒の事故や怪我の防止、疾病の予防などに留意した指導ができた	1.0	13.5	56.3	29.2	100
	・教育相談	37 面談などを通じて、生徒の実態把握と情報共有に取り組むことができた	2.1	27.7	44.7	25.5	100
		38 保健室やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどと連携し、生徒の悩みや相談に適切に対応する事ができた	6.4	27.7	46.8	19.1	100
		39 身体的・精神的の健康について、生徒・職員に十分な情報提供や相談が行われた	2.1	29.9	54.6	13.4	100